

事業概要

	事業名	期日	対象	内容	
研究・研修活動	小中学校 情報教育研修会	5/8	小中学校 教職員	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの運営、事業、利用についての説明 ・情報教育や情報管理に関する研修 ・視聴覚担当に限らずセンター利用が少ない教員対象に行う 	
	視聴覚教育講演会	8月	教職員	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚・情報教育に関して、中央講師による講演会を実施する 現在、講師選定中 	
	ビデオ講習会	6/15	中高生、 一般	<ul style="list-style-type: none"> ・講義と撮影実習、編集演習 ・コンピュータによる編集も実施 ・視聴覚メディア研修標準カリキュラムに基づき実施 ・自作視聴覚教材制作に関するアドバイス等を行う ・タブレットによるビデオ編集 	
	親子タブレット写真教室	8/3	小学校 親子	<ul style="list-style-type: none"> ・講師を招いて、児童生徒の表現力を高めるために、タブレットやスマートフォンを使って写真をとるときの知識やコツを習得する 	
	16ミリ映写機 操作講習会	6/1	教職員 一般 社会教育 関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・講義、操作、実習 ・修了者には16ミリ映画貸出許可証を交付 ・貸出許可証の交付により、センター所有16ミリ映画と映写機が貸出可能になる 	
	小中学校 コンピュータ 研修会	村山市	未定	小中学校 教職員	<ul style="list-style-type: none"> ・主にICT機器の活用や情報モラル等に関する講義、操作、演習 ・各学校のICT利用促進、情報教育の推進を図る ・各市町の学校等を会場として実施 ・北村山指導主事連絡協議会との共催 ・教育委員会と相談しプログラミング教育の推進を図る
		東根市	未定		
		尾花沢市	未定		
		大石田町	未定		
	ビデオ・ アナウンス 教室	小学校	5/30	小学校 放送部員	<ul style="list-style-type: none"> ・講義と実習 ・プロのアナウンサーによるアナウンス教室 ・撮影から編集までのビデオ教室を実施
中学校		6/12	中学校 放送部員	<ul style="list-style-type: none"> ・校内放送についての基本的な技術、知識を習得し、活動の充実を図る 	
施設単位講習会 (オーダーメイド型研修)		年間	小中学校、 公民館等 諸団体	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴覚機材の操作技術の演習や、教材制作技術の習得を図る ・センター職員が学校や施設に出向いて指導 ・16ミリ映写機操作、ICT活用、センター機材利用、星空観望会、情報モラル学習等、各学校や施設・団体で希望する内容について講習会を実施する ・小学校を対象に、プログラミング教育実施に向けての研修を行う ・講習会対象をクラブ活動や部活動の児童生徒に広げ、パソコン操作などの分野で、担当の先生のサポートができるようにする 	

	事業名	期日	対象	内容	
	メディア講座	水曜日 他	小中学校 教職員、 幼児施設職員	・幼児施設の職員を対象としたメディア基礎講座を水曜日の18:00～19:30で実施(10回予定) ・学校を会場としたICT活用した授業づくり講座(4回)北村山メディア教育部会や教育委員会等と連携	
研究・ 研修活動	委嘱研究員授業研究	打合せ 授業研 究	小中学校 委嘱研究員	・コンピュータやタブレット端末、電子黒板等のICTを活用した効果的な学習指導法の開発研究やプログラミング教育の実践研究を推進 ・研究員4名がそれぞれのテーマに沿って2年間研究を進める	
	星と映画の 夕べ	村山市	未定	一般	・広く地域住民に天文や視聴覚教育へ触れてもらうため、管内各市町の施設で開催 ・各教育委員会と共催
		東根市	未定		
		尾花沢市	未定		
大石田町		未定			
指導・助言	随時		・視聴覚教材利用やプログラミング教育の指導相談に応じ、教材利用の普及拡大に努める ・申し出により、各施設に出向き、相談に応じる		
情報提供 活動	機器材・教材の購入 貸し出し	随時	教職員 一般 社会教育 関係者	・小中学校、社会教育団体等で利用する視聴覚機器材、教材を整備し、学校、団体等に提供する ・16ミリ映画、ビデオ等の教材や、映写機、カメラ等の機器材の購入と貸し出し。センターのホームページでも検索が可能 ・教材視聴コーナーを設置し、教材内容を確認できるようにする	
	教材の搬送	随時	教職員 社会教育 関係者	・視聴覚機材を、管内2市1町の教育委員会及び学校、幼児施設等に搬送する ・ビデオ・DVD教材を学校及び幼児施設等に郵送する	
	目録、解説資料等の 作成	4月		・機材、教材の内容紹介とその利用促進を図る ・目録、教材一覧表(CD-ROM)の作成、配布	
	資料の収集、提供	随時		・機材、教材の動向に注目して情報や資料の収集に努め、教育実践に役立てる ・専門図書、指導事例集等の資料収集。館内での閲覧が可能 ・センターのホームページでも一部資料の閲覧ができるように整備を進める 各校の要覧・文集・研究紀要提出の徹底	
	要覧(研究集録含む)の 発行	5月		・要覧にはセンター利用案内、事業、委嘱研究のまとめ等を集録し、教育現場に配布する	
	天文学習指導案 資料の作成	年間		・天文学習の効率化、プラネタリウムの啓発のため、指導案作成、天文資料作成をする	
	機材、教材資料等の展示	随時		・機材、教材等の積極的なPRとその利用促進を図る(KAVEC通信でお知らせする)	

	事業名	期日	対象	内容	
	自作教材の制作	年間		<ul style="list-style-type: none"> ・小中学校、社会教育団体等で活用する地域教材を制作し、学習の素材として提供する ・併せて、映像データベースの構築を進める 	
情報提供活動	自作視聴覚教材コンクール	審査会 11/12 および 表彰式 12/4	教職員 一般 社会教育 関係者	<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育、社会教育の分野で自作教材の制作を奨励し、制作技術の向上を図る ・審査会と表彰発表 	
	ふるさと教材映像制作事業	随時		<ul style="list-style-type: none"> ・地域の伝承行事、伝統芸能、記念行事等を映像資料として記録保存し、学習素材としても提供する 	
	機材、教材等の利用記録	随時		<ul style="list-style-type: none"> ・機材、教材等の利用状況をまとめ、センターの整備計画等の参考とする 	
	ホームページフェイスブックの運用・充実	随時		<ul style="list-style-type: none"> ・毎週金曜日にホームページの内容更新を行う ・毎月20日に翌月の土曜一般公開情報を更新する ・インターネットを利用して、教育情報の検索と収集、さらにホームページによる情報発信を行い、その活用方法についても研究をすすめる 	
施設利用学習	天文学習	年間	幼児、 小中学校 児童生徒等	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児施設、小中学校、社会教育関係団体等を対象として、プラネタリウム投影を行い、天文教育と情操教育に役立てる 	
	映画教室	年間	幼児 小中学校 児童生徒等	<ul style="list-style-type: none"> ・幼児施設、小中学校、社会教育関係団体等を対象として、映画やビデオの上映を行い、各種学習に役立てる 	
	情報モラル教室	年間	小・高学年 中学生	<ul style="list-style-type: none"> ・移動学習の1カリキュラムとして定着させる ・インターネットのトラブル予防の講話等を行う 	
	スター・ウォッチング・クラブ	5月 7月 9月 10月 1月	小学生以上 一般	<ul style="list-style-type: none"> ・天文情報の送付、合同学習会、観望会 ・天文情報の提供、学習会、観望会を行い天文愛好者の育成と天文普及を図る ・コズミックカレッジの継続開催 	
	星空散歩	七夕	7月	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのテーマにあった音楽に合わせ、天文現象や季節の星座を説明
		秋	10月		
		クリスマス	12月		
		春	2月		
サタデー・プラネタリウム	毎週 土曜日	一般	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民にセンター機能を開放するため、プラネタリウムと映画を公開する ・プラネタリウム、映画とも午前・午後1回ずつ ・第5土曜日は保守点検日とし休館とする ・プラネタリウムスペースクラブがこれまで作成したプラネタリウム番組を利用して充実を図る 		
天体観望会	4月 6月 8月	一般	<ul style="list-style-type: none"> 4月 春の星座観望会(27日(土)) 6月 惑星観望会 8月 真夏の天体観望会 地域行事と連携し観望会を実施する 		
一般公開	夏	7月	一般	<ul style="list-style-type: none"> 地域住民にセンターの施設と機能を開放する特別企画(夏)科学教室 夜は映画上映とプラネタリウム、天体観望会を実施する 	
	冬	12月			

	事業名	期日	対象	内容	
施設利用学習	作品等の展示	随時		・平成30年度北村山子ども美術展の特別賞の児童生徒の作品等を展示する。	
	教科書センターの運用	随時		・地域住民に採択教科書閲覧の場を設置する	
	延長開館	月・火・木・金	教職員 一般	・夜間の利用が多い教職員を主な対象に、開館時間を延長し利用に供する。 午後5:15～6:15	
		水		午後5:15～8:00	
会場の提供	随時		・学校教育、社会教育関係者に計画的、自主的な研修、研究の場を提供する		
連絡提携・広報活動	各教育機関、団体との連携	随時		・各教育機関や団体と常に連絡を密にし、情報交換を進めながら、円滑なセンター運営を図る	
	運営委員会	6月 2月		・年2回運営委員会を開催、センターの運営・事業内容等に対する意見交換や検討を行う	
	専門部会	学校教育 専門部会	6月 8月 2月		・各市町より推薦された9名の教員と指導主事が教材の選定等を行う ・センターアンケートの集計と分析を行う
		社会教育 専門部会	6月 7月 他		各市町より推薦された5名の社会教育関係職員が一般向けの教材の選定、地域教材の制作等を行う
	ボランティアサークル 育成事業	年間		・センターに事務局を設置するサークルの育成と資質の向上を図る ・サークルの研修計画に基づいた指導援助 北村山天文愛好会 紅花ビデオクラブ 北村山マイコンクラブ プラネタリウムスペースクラブ 北村山メディア教育研究会	
	広報活動	随時		・「センターまつりチラシ」を年2回管内の幼児施設、小中学校等に配布するとともに、事業にあわせてチラシを発行し、センター事業の広報に努める。 ・「土曜開館お知らせチラシ」を年4回管内の幼児施設、小学校等に配布し、土曜開館事業の広報に努める。 ・小・中学校に「KAVEC通信」を毎月1回発行し、教材や教育情報の提供を行う。 ・ホームページによる情報提供を充実化させる。	